



# CodeScape

## 付加情報

平成 12 年 4 月 28 日

CodeScape ver.2.3.0 Build 184/ Firmware 4.8.1a

- ・ 制限事項
- ・ バグ情報
- ・ その他
- ・ 変更履歴



## 1. 概要

現時点で CodeScape にはいくつかの使用制限があります。これらは早急に解除される予定ですが、制限事項を十分理解の上、使用下さい。

CodeScape Debugger は、Dev.Box 上で動作するプログラムをデバッグするためのツールです。

### 特徴

- PC 上で動作するツールである。
- Dev.Box 内のデバッグアダプタと SCSI にて接続される。
- Windows ベースのインタフェース。

## 2. 動作環境

### 2.1. PC 環境

- OS: Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows2000
- SCSI カード: ASPI ドライバが動作するカード

推奨 SCSI カード : AHA-1542 シリーズ/AHA-2940 シリーズ

ASPI マネージャはバージョン 4.01 以降が必要です。

Windows95 に標準で付属している ASPI マネージャは使用できません。詳しくは SCSI カードに付属のマニュアルをご参照ください。

なお、最新版 ASPI マネージャは、

<http://www.adaptec.com/support/overview/ezscsi4x.html> より、ダウンロードできます。

## 3. 制限事項

### 3.1. DACheck

DACheck は Ver2.31 を使用下さい。DA のファームを書き換える場合は dbflash Ver.1.11 をお使い下さい。DACheck Ver2.31 ではファームの変更は出来ません。

### 3.2. スクリプト

CodescapeBuild112 より、JavaScript、VBScript がテスト版として実装されています。

詳細は、CS\_SCRIPT111.PDF を参照ください。

### 3.3. パイプラインシミュレータ・プロファイラ (バージョン)

パイプラインシミュレータとプロファイラが実装されていますが、バージョンである為、各種の制限事項があります。詳細は CodeScape ヘルプファイルを参照ください。

### 3.4. C のソース関連制限

以下はデバッグ時の推奨環境です。コンパイラの Optimize 方法、CodeScape の動作不具合を理解した上で使用するのであれば、この限りではありません。



デバッグする C ソースは、

- コンパイル時の最適化オプションは、**optimize=0** 以外指定しない。  
optimize=1 とした場合、変数の表示、プログラムのステップ実行が正常に行なえなくなります。
- inline 展開関数は使用しない
- inline assembler は使用しない

の制限で開発することを**推奨**します。

### 3.5. 不具合項目

Watch Local Watch	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 変数の表示内容が間違っていることがあります。</li> <li>● スコープの外と内側に同じ名前の変数がある場合、表示が正確に行われません。</li> </ul>
Watch	<ul style="list-style-type: none"> <li>● optimize=1 のとき、変数の値が正常に表示されないことがあります。</li> </ul>
Local Watch	<ul style="list-style-type: none"> <li>● optimize=1 のとき、変数の値が正常に表示されないことがあります。</li> </ul>
Break	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Optimize=1 のとき、ブレークポイントのコンディション設定が効かなくなります。</li> </ul>
Register window	<ul style="list-style-type: none"> <li>● FR0-15 などが指定できるにも関わらず、Change Inc/DecValue に小数点を入力できません。</li> </ul>
Step	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Optimize=1 のとき、ソースコードの行の順番は保証されません。</li> </ul>
Source	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 行番号がニーモニックのある行にのみ表示されます。</li> </ul>
Call Stack	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1 レベルまたは 2 レベルまでしかコールスタックが表示されないことがあります。</li> </ul>
Editor	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本語の入力の一部問題があります。</li> <li>● 漢字キャラクタの表示に問題があります。</li> </ul>

## 4. 注意事項

### 4.1. OS モードと CPU モードについて

DebugAdapter の動作モードには、OS モードと CPU モードがあります。それぞれの特徴は以下のとおりです。これらのモードの切り替えは、DACheck の終了時に表示されるダイアログで行ないます。

OS モード：DebugAdapter 起動後、BootROM に処理を移行します。**GD-Workshop と組み合わせた自己起動プログラム**のテストなどに使用します。

CPU モード：標準的な動作モードです。DebugAdapter の起動後、ターゲットは待機状態になります。

### 4.2. 関連ファイルの更新

CodeScape 上で Local 変数の参照が出来ない場合、CodeScape フォルダ内の一部ファイルが古い可能性があります。CodeScape ディレクトリ内のファイル全てを、当 SDK に付属のものに更新してく



ださい。

## 5.動作に不具合が生じた場合

今まで動作していた DevBox、CodeScape 等が急に動作しなくなった場合は、以下の項目を確認し、対処方法を試して下さい。

### 主な確認事項

- 特定のプログラムのみ不具合が生じますか？ (プログラムの不具合)
- PC 上の他のアプリケーションは正常に動作していますか？ (PC の不具合)
- 他の環境では、同じプログラムが正常動作していますか？ (PC または Dev.Box の不具合)

内容	対処方法
プログラムの不具合	● プログラムを修正する
PC の不具合	● 電源を入れ直す
PC の不具合	● OS を再インストールする。ASPI マネージャをアップデートする。
PC の不具合	● ハードウェアの変更
CodeScape の不具合	● CodeScape を再起動する。
CodeScape に設定した項目が元に戻せなくなった	● Codescape.ini ファイルを消去する。
CodeScape に設定した項目が元に戻せなくなった	● Session を新たに生成し、再度設定し直す
Dev.Box に初期化が必要	● CodeScape より、File → Rest Target → Hard reset で再度プログラムを読み込む
Dev.Box に初期化が必要	● Dev.Box の電源を入れ直す。
Dev.Box の不具合	● Dev.Box の変更。

### codescape.ini について

PC でウインドウズのフォルダにある codescape.ini ファイルを消去(またはリネーム)して下さい。(例: c:\windows\codescape.ini を消去)

これらは全てを一度に行う必要はありません。症状に応じて適宜組み合わせて動作確認して下さい。  
再現性がある場合はお手数ですが、テクニカルサポートセンターまでご連絡下さい。

## 6.変更履歴

1999 年 7 月 12 日版からの変更点

- ・ CodeScapeBuild184 にアップデート
- ・ PC 環境のサポート OS の追加
- ・ DACheck 制限事項の追加



1999 年 4 月 16 日版からの変更点

- ・ CodeScapeBuild137 にアップデート

1999 年 1 月 29 日版からの変更点

- ・ CodeScapeBuild121 にアップデート
- ・ 不具合項目の変更

1998 年 12 月 07 日版からの変更点

- ・ CodeScapeBuild112 にアップデート
- ・ スクリプト(テスト版)の実装

1998 年 10 月 26 日版からの変更点

- ・ CodeScapeBuild106 にアップデート

1998 年 10 月 19 日版からの変更点

- ・ CodeScapeBuild99 は、BugFix 版のため、制限事項変更無し。

1998 年 9 月 21 日版からの変更点

- ・ プロファイラ制限事項改定
- ・ その他修正

1998 年 7 月 30 日版からの変更点

- ・ 関連ファイルについて
- ・ Profiler 制限事項追加
- ・ その他詳細修正

1998 年 7 月 15 日版からの変更点

- ・ DALI.CFG について
- ・ プロジェクト設定について

1998 年 6 月 30 日版からの変更点

- ・ 各種制限の変更
- ・ プロファイラ・シミュレータの追加
- ・ OS モードと CPU モードについて

1998 年 6 月 11 日版からの変更点

- ・ ASPI マネージャに関する記述を追加。

1998 年 5 月 07 日版からの変更点

- ・ CodeScape のバージョンアップに伴い、制限事項項目が変わりました。

1998 年 4 月 24 日版からの変更点

- ・ CodeScape のバージョンアップに伴い、制限事項項目が変わりました。

以上